

# 2012年5月期 第2四半期決算説明



December – 2011

# 当第2四半期の経済情勢

- ・ 自然災害の影響（東日本大震災・タイの洪水被害）
- ・ 世界レベルの金融不安、円高進行
- ・ 中国の金融引き締め政策 **全般的に低調、先行き不透明**

## スイッチング電源市場

### 国内市場

- ・ スマートフォン等の普及・拡大 → 通信機器向けの設備投資
- ・ 東日本大震災後の電力供給不安 → 省電力化に対する需要増
- ・ 震災影響による部品供給不安 → 先行発注からの在庫調整
- ・ 海外景気減速、円高進行による需要減

### 海外市場

- アメリカ ... 医療・軍事関連産業の設備投資が堅調  
景気回復遅れによる在庫調整 全般的に低迷
- ヨーロッパ ... ソブリン問題の拡大→ユーロ圏の景気後退
- アジア ... 中国：インフレ抑制政策、韓国：IT需要停滞  
在庫調整・輸出低迷により減速傾向

# 当第2四半期の活動

## 活動方針

- ・ 新市場向け電源（グローバルエコ電源）の開発
- ・ 低コスト化技術の開発
- ・ リスクマネジメントの強化

### 営業

- 国内 … 新製品を軸に成長産業・業界への攻略  
ディーラー販売力強化、顧客への提案力向上
- 海外 … 海外市場向けの新製品拡販活動の推進  
新規顧客の増加・新規ディーラーの販売支援

### 開発

- ・ CO<sub>2</sub>削減を狙った小型、高効率電源の開発
- ・ 部品不良、工程内不良の低減活動

### 生産

- ・ 工程内不良低減活動
- ・ 生産コスト1/2化の推進、中国生産体制の準備

# 自然災害への対応

## 東日本大震災

- ・ サプライチェーンの早期復旧
- ・ 一部の部品調達難の解消
- ・ 生産量の拡大 → 当社製品供給体制の確保  
8月には、震災前の生産量に復

帰

## タイ国の洪水被害

対策本部を早期に立ち上げ、情報収集と対応

被害メーカー：12社

対象部品：半導体など145アイテム

対応策：メーカー在庫の確保、代替部品への切替え

→ 部品調達難は、ほぼ解消

# 新製品開発 (市場投入)

PSE (特定電気用品) 対応  
シングル出力AC-DC電源

## SPLFAシリーズ

特長 電気用品安全法取得  
高調波電流規制対応

用途 LED表示器・LED照明装置  
産業用ロボット機器  
各種計測・分析機器 等



汎用一般産業機器向け  
三ドルレンジユニット電源

## PLAシリーズ

特長 低価格化：当社従来製品比▲40%  
低背型外形、ネジ脱落防止型端子台  
多彩なオプション

用途 汎用一般産業機器



# 新製品開発 (市場投入)



## 三相交流入力用ノイズフィルタ

# FTA/FTBシリーズ

特長 省スペース化：当社既存製品比▲56% (Max)  
豊富なバリエーション

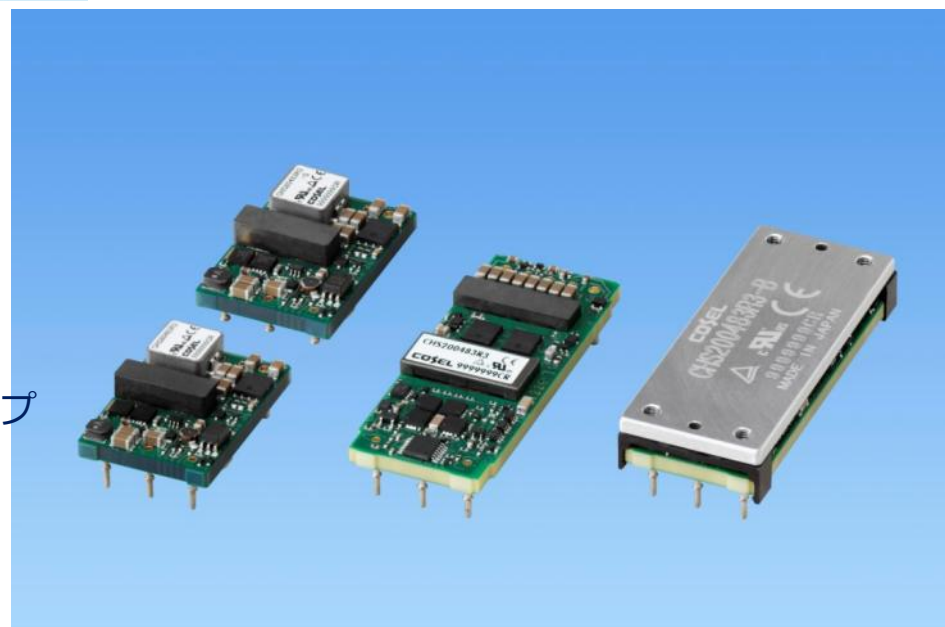
用途 産業用ロボット機器・工作機械  
半導体製造装置・チップマウンタ 等

## 小型・高効率安定型バスコンバータ

# CHSシリーズ

特長 世界標準パッケージ：ブリックサイズ  
安定型バス電圧に最適な出力電圧  
過電流, 過電圧, 過熱保護：自動復帰タイプ

用途 通信インフラ系装置  
半導体製造装置  
LED表示器、防災無線システム 等



# 新製品開発 (市場投入)

力率改善用AC-DC電源

## SNDPGシリーズ

特長 伝導放熱による静音化  
密閉筐体での使用可

用途 携帯電話基地局装置  
半導体製造装置・産業用ロボット機器  
LED表示器、オーディオ装置

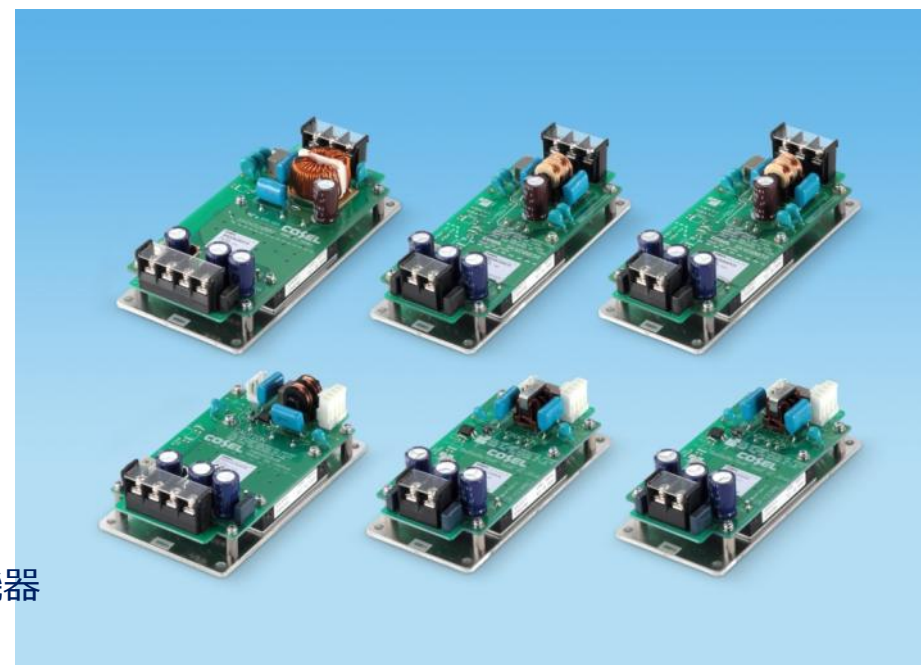


高電圧直流給電用DC-DC電源

## SNDHSシリーズ

特長 伝導放熱による静音化  
密閉筐体での使用可  
豊富なバリエーション

用途 携帯電話基地局装置  
半導体製造装置・産業用ロボット機器  
LED表示器、オーディオ装置



# 連結経営成績の概要

## 第2四半期累計

[百万円]

	2010年 11月期	2011年 11月期	増減額 (増減率)
売上高	12,296	10,497	▲1,798 (▲14.6%)
営業利益	3,158	2,040	▲1,118 (▲35.4%)
経常利益	3,313	2,147	▲1,165 (▲35.2%)
純利益	1,983	1,278	▲705 (▲35.6%)
1株当たり 純利益	51円09銭	32円92銭	▲18円17銭
1株当たり 配当金	16円00銭	13円00銭	▲3円00銭

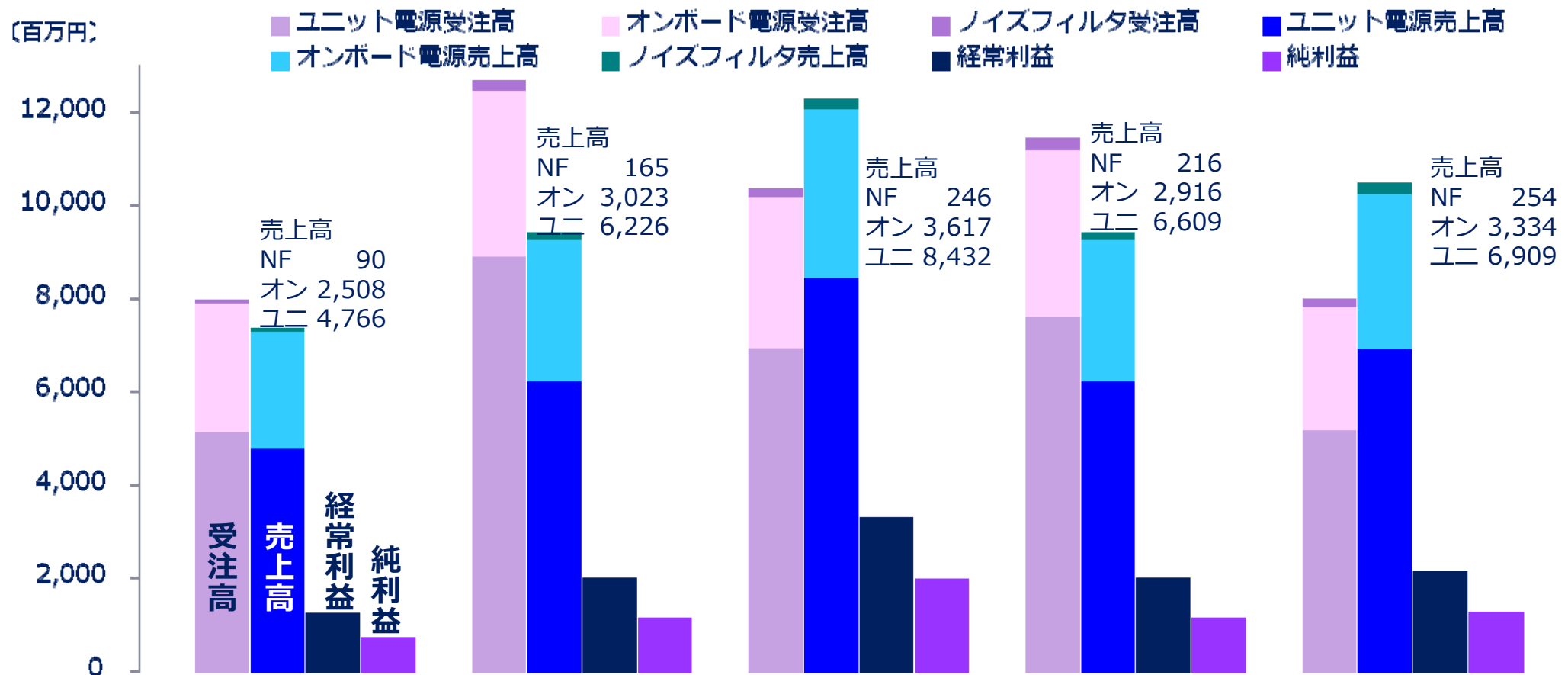
# 個別経営成績の概要

## 第2四半期累計

[百万円]

	2010年 11月期	2011年 11月期	増減額 (増減率)
売上高	11,831	10,057	▲1,773 (▲15.0%)
営業利益	2,960	1,943	▲1,017 (▲34.4%)
経常利益	3,118	2,092	▲1,026 (▲32.9%)
純利益	1,847	1,253	▲594 (▲32.2%)
1株当たり 純利益	47円58銭	32円27銭	▲15円31銭

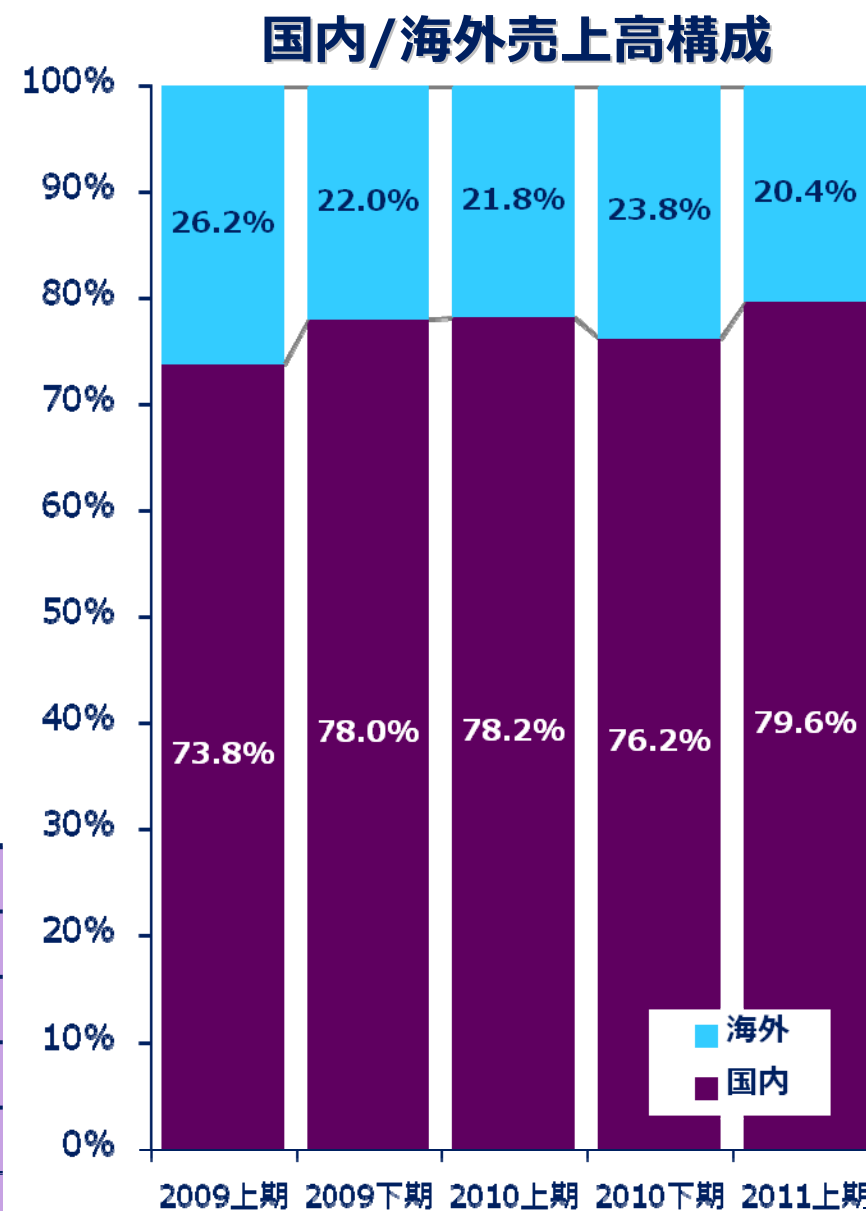
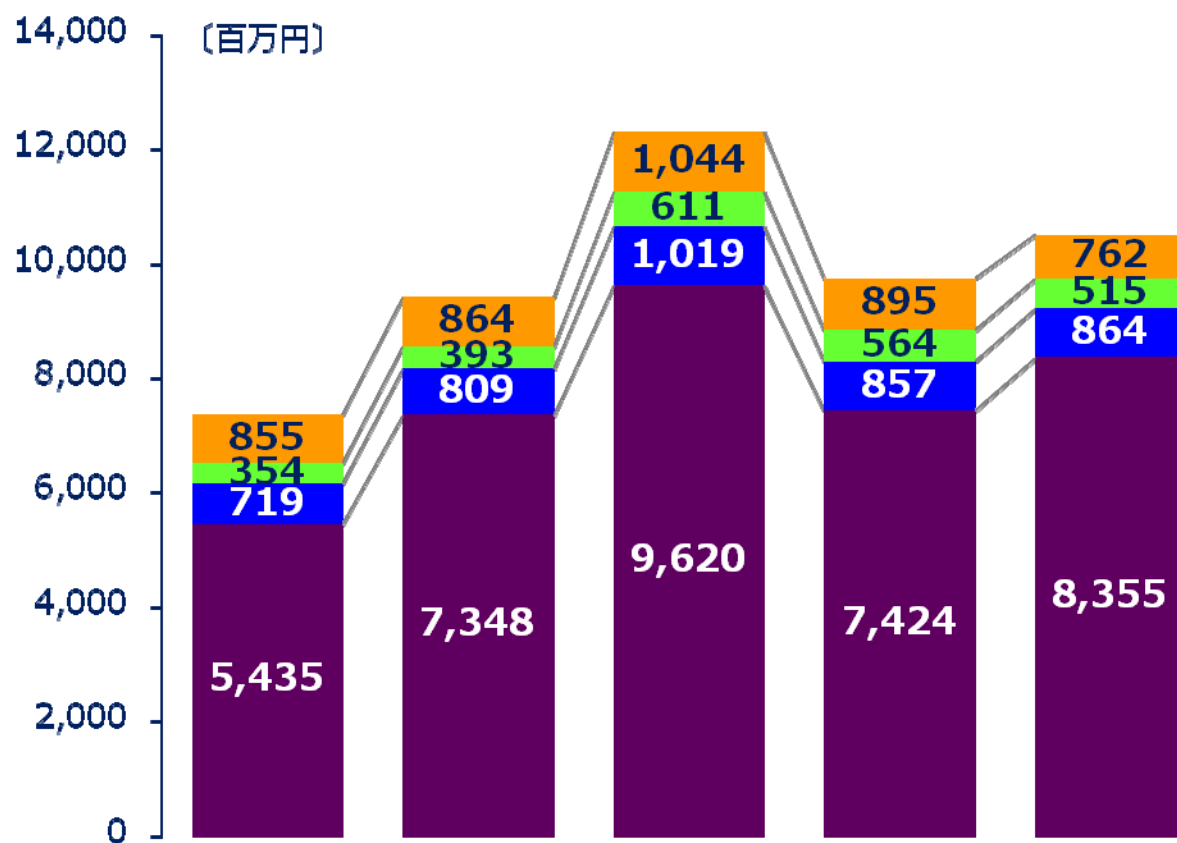
# 連結経営成績【半期単位】



	2009年度		2010年度		2011年度
	上期	下期	上期	下期	上期
受注高	7,980	12,696	10,372	11,452	7,988
売上高	7,365	9,415	12,296	9,742	10,497
経常利益	1,247	2,005	3,313	1,876	2,147
純利益	729	1,158	1,983	1,054	1,278

※ 下期実績値は、通期実績から上期実績を控除して算出しております。

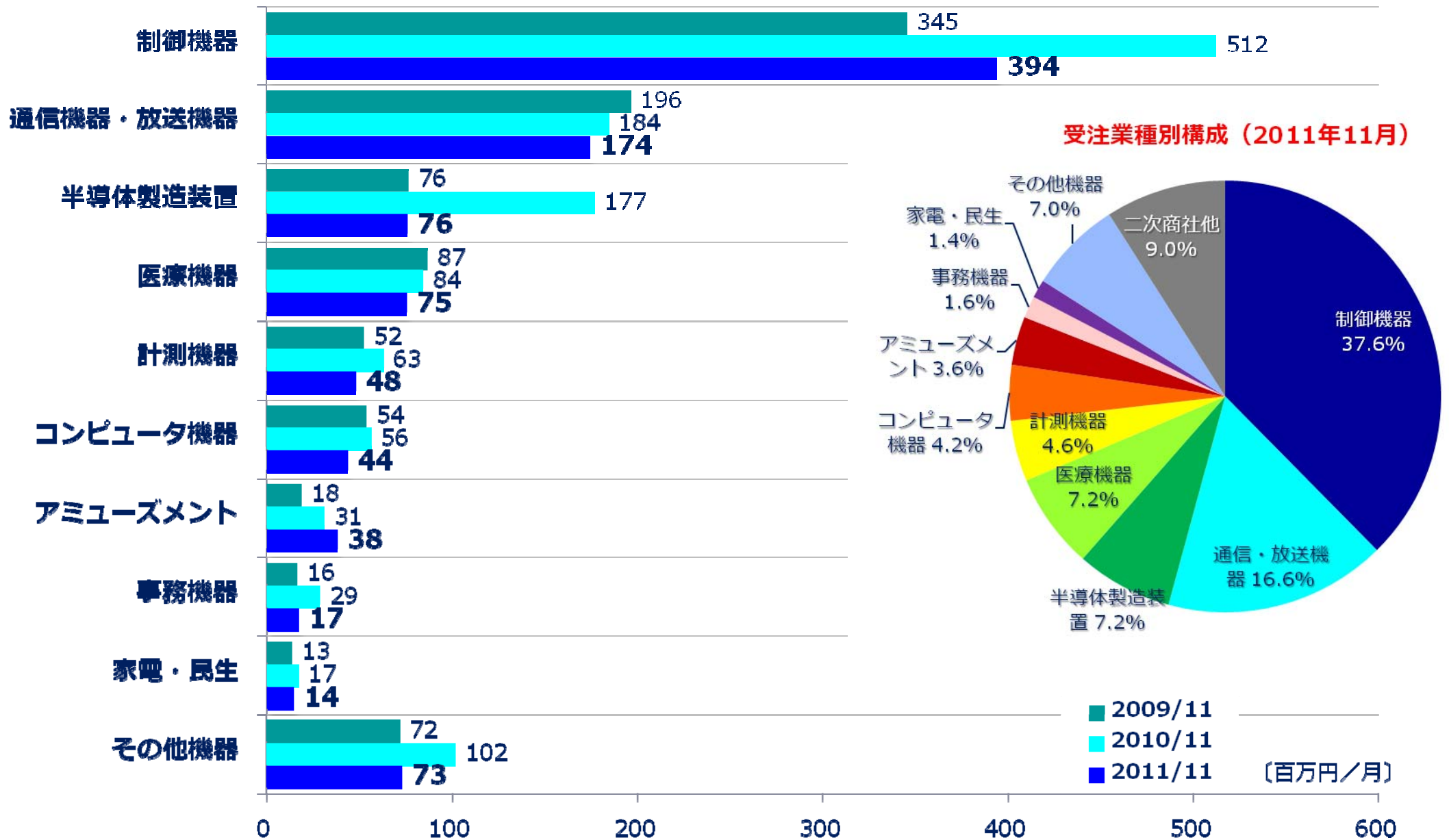
# 地域別売上高【外部顧客への売上】



地域別構成	2009年度		2010年度		2011年度
	上期	下期	上期	下期	上期
■ アジア他	11.6%	9.2%	8.5%	9.2%	7.3%
■ ヨーロッパ	4.8%	4.2%	5.0%	5.8%	4.9%
■ 北米	9.8%	8.6%	8.3%	8.8%	8.2%
■ 日本	73.8%	78.0%	78.2%	76.2%	79.6%

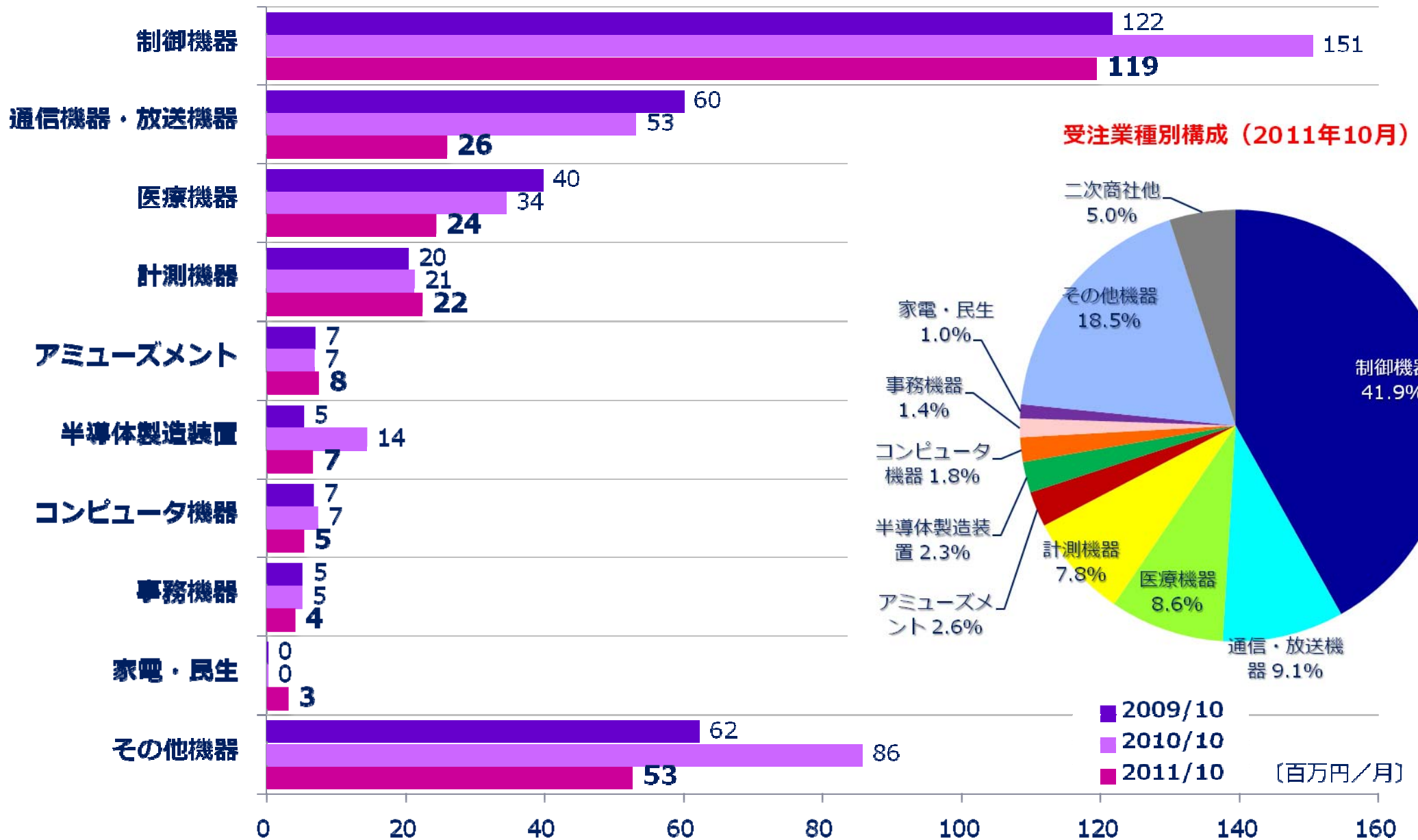
※ 下期実績値は、通期実績から上期実績を控除して算出しております。

# 業種別受注状況【国内・月平均金額】



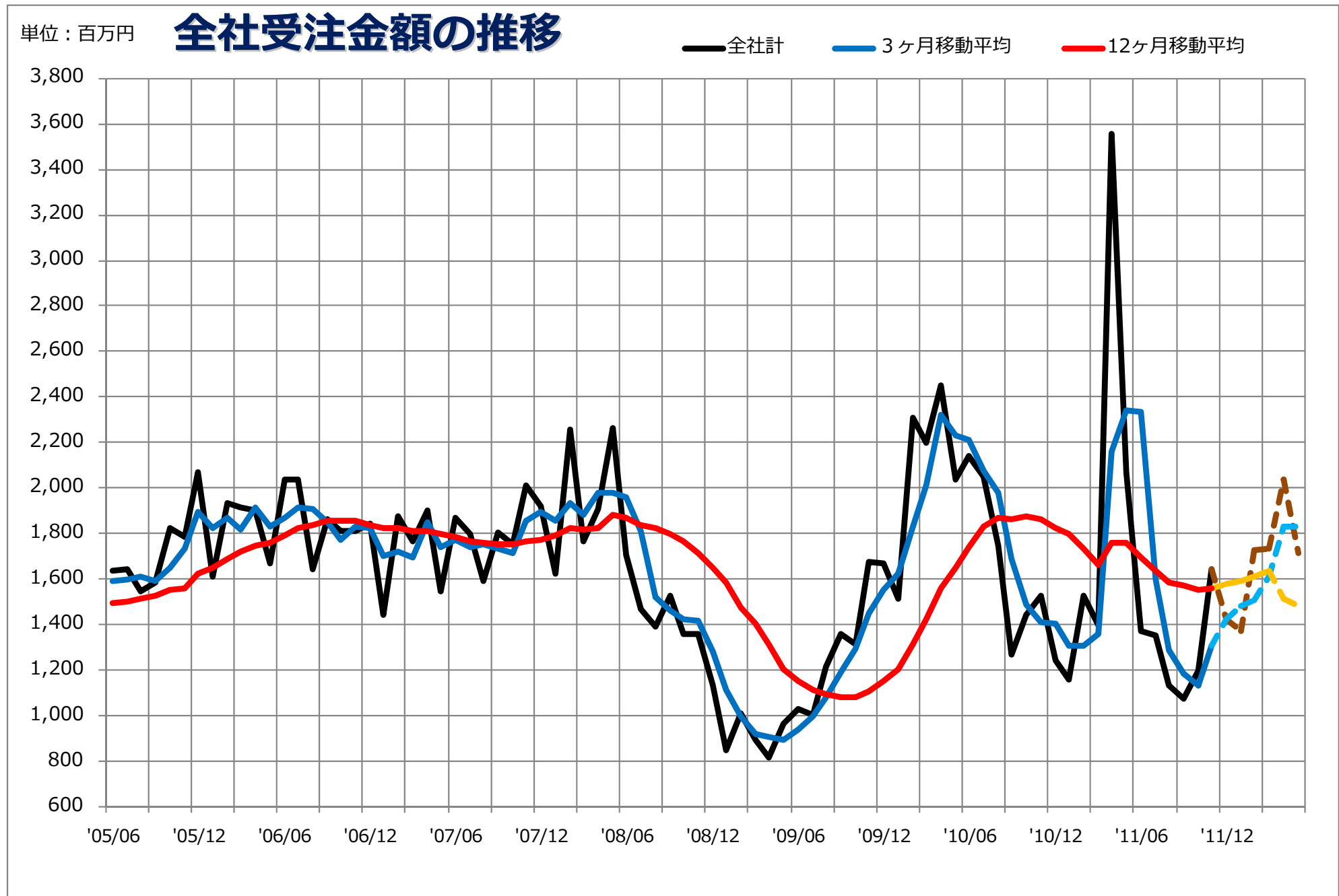
※ 月平均金額グラフには、二次商社他（ネット販売等で業種特定が困難）は外しております。

# 業種別受注状況【海外・月平均金額】

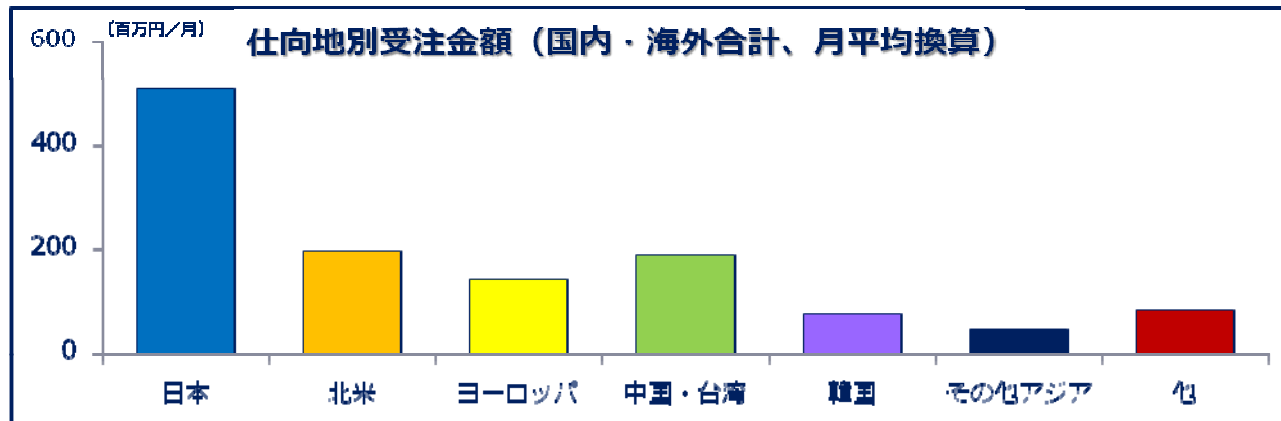


※ 月平均金額グラフには、二次商社他（ネット販売等で業種特定が困難）は外しております。

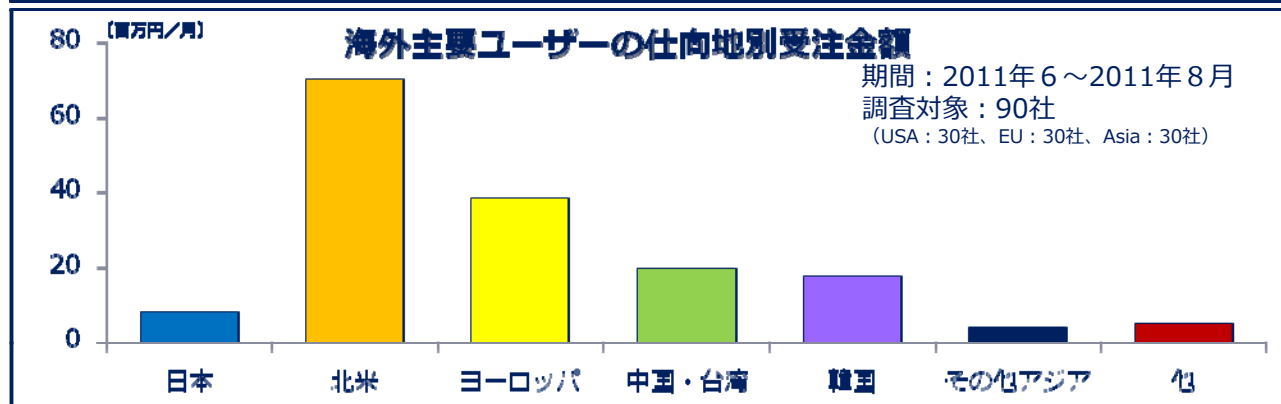
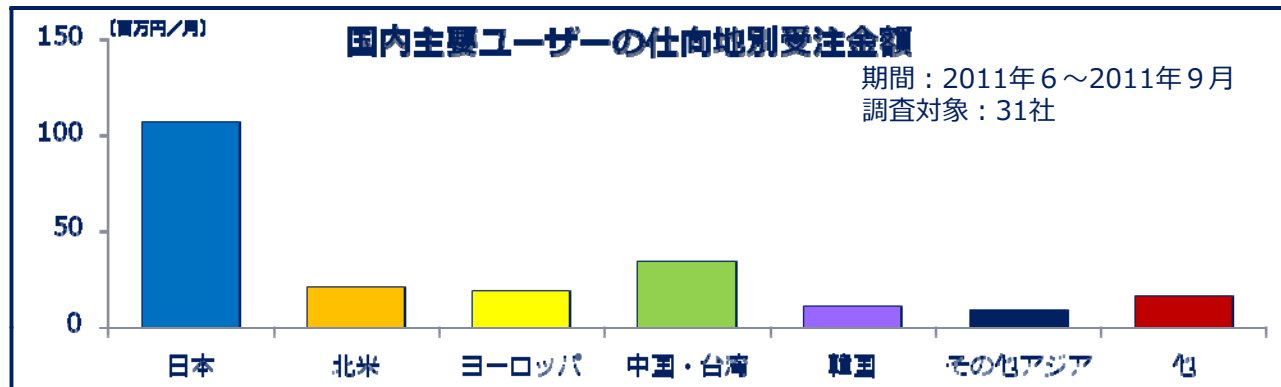
# 受注トレンド



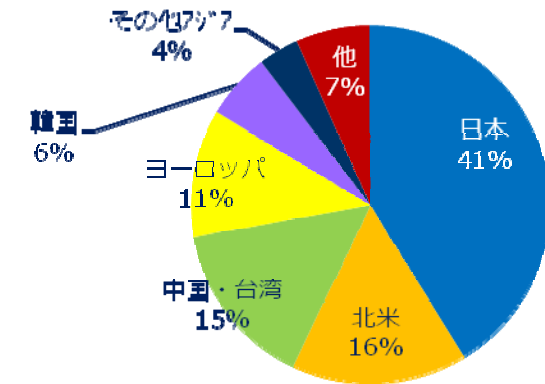
# ユーザー仕向地別受注状況



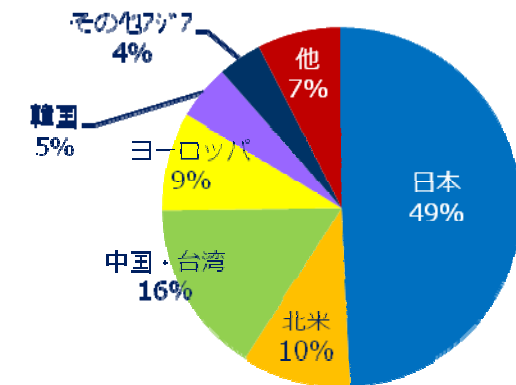
※ 北米 (USA・カナダ)、ヨーロッパ (EU圏・トルコ)



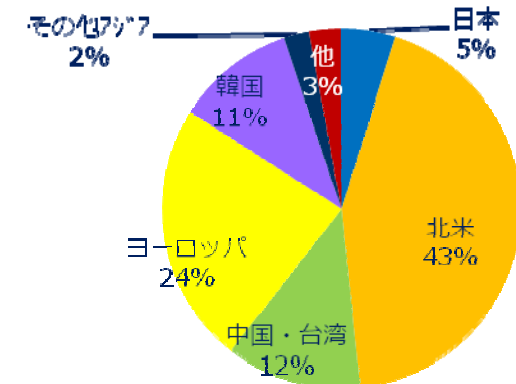
国内・海外合計 仕向地別受注構成比率



国内の仕向地別受注構成比率



海外の仕向地別受注構成比率



# 今後の経済情勢/市場動向

- ・ 円の高値下げ止まり
- ・ タイの洪水被害
- ・ 欧米金融不安解消方向
- ・ 中国金融引き締め緩和方向
- ・ 東日本大震災の本格的な復旧・復興による需要

**先行き不透明**

## スイッチング電源市場

**国内外ともに緩やかな需要回復**

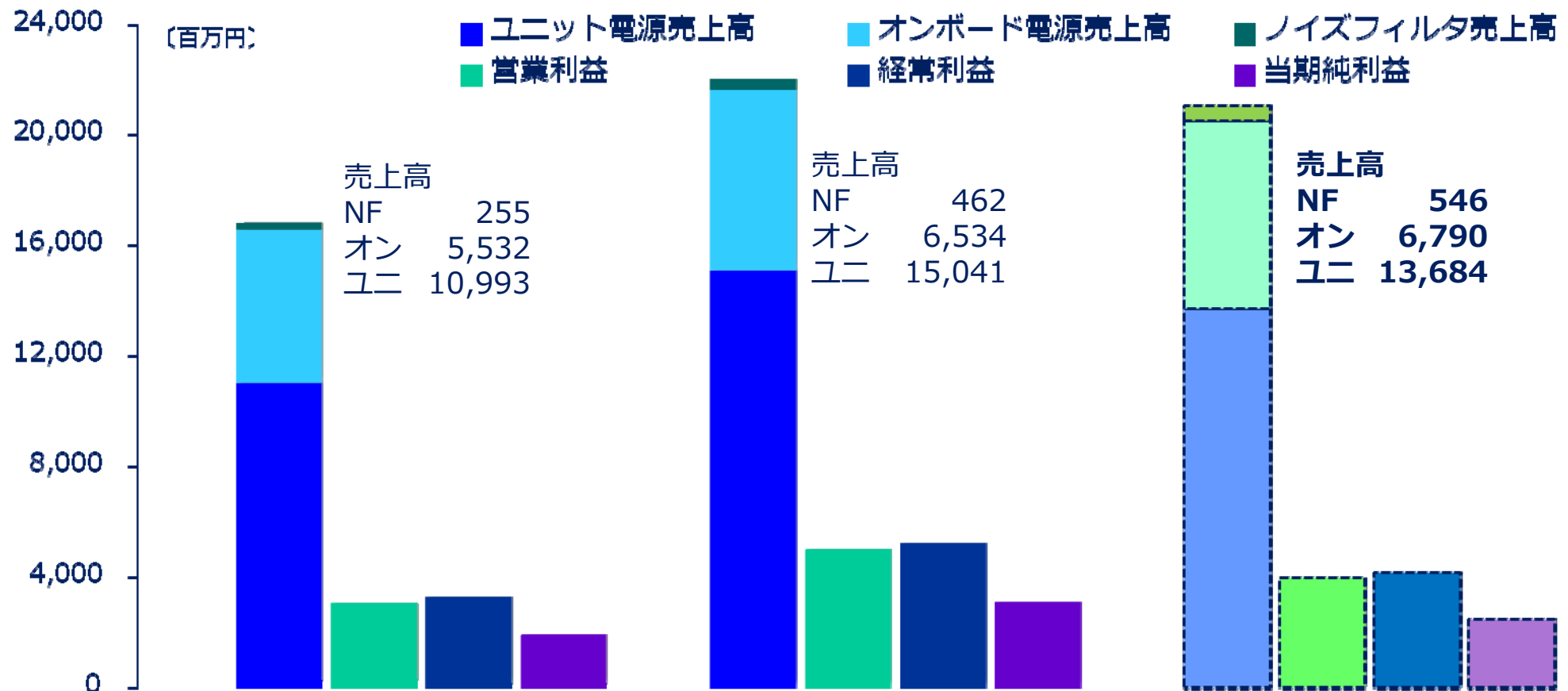
### 国内市場

- ・ 医療機器関連、環境関連が引き続き堅調
- ・ 半導体製造装置関連の設備投資に動き
- ・ 海外向け需要の回復傾向

### 海外市場

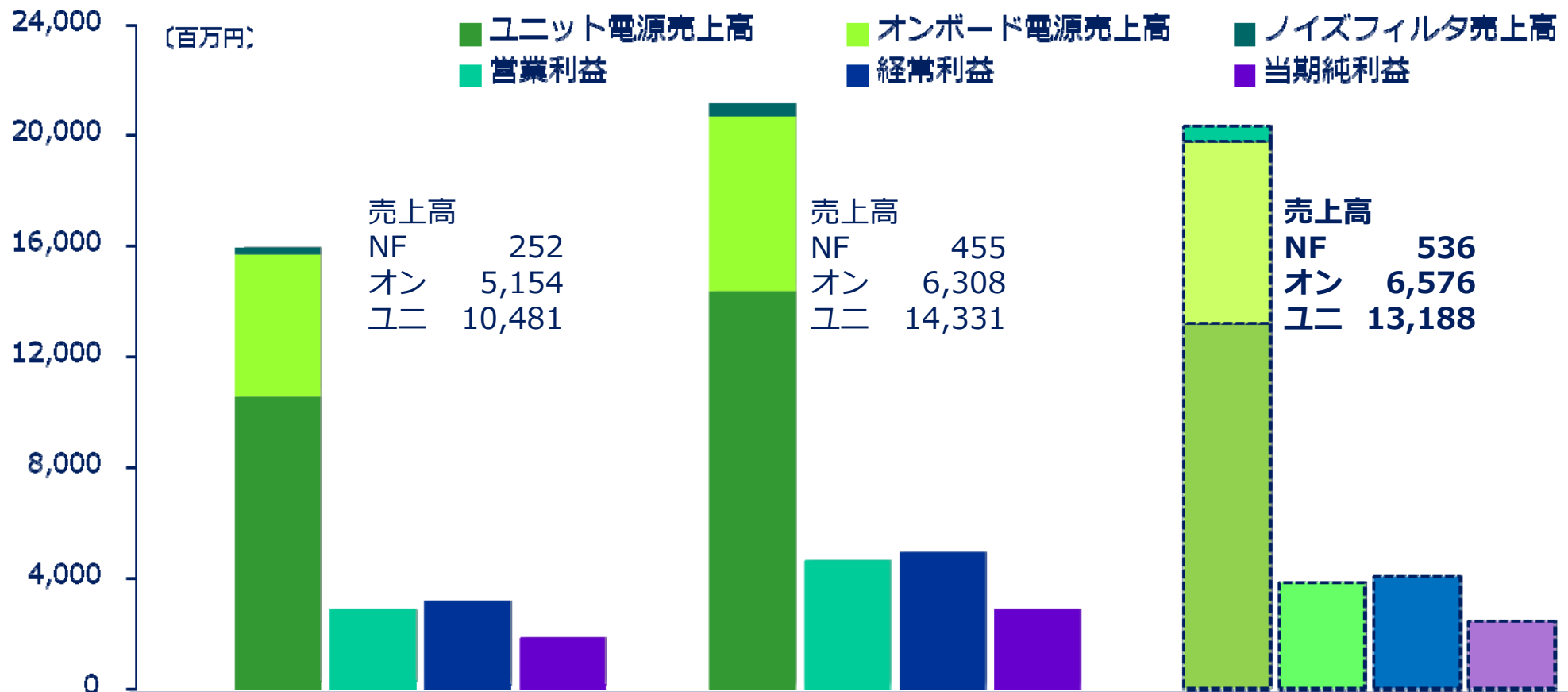
- ・ 欧州金融不安が徐々に解消方向
- ・ 中国金融引き締め策の緩和方向
- ・ 新興国（中国・インドなど）の内需が回復

# 連結業績予想



	2010年5月	2011年5月	2012年5月	
売上高	16,781	22,038	21,020	▲4.6%
営業利益	3,018	4,945	3,960	▲19.9%
経常利益	3,252	5,190	4,140	▲20.2%
当期純利益	1,887	3,037	2,460	▲19.0%
1株当たり当期純利益	48円61銭	78円23銭	63円36銭	

# 個別業績予想



	2010年5月	2011年5月	2012年5月	
売上高	15,888	21,095	20,300	▲3.8%
営業利益	2,823	4,602	3,830	▲16.8%
経常利益	3,132	4,890	4,060	▲17.0%
当期純利益	1,815	2,844	2,420	▲14.9%
1株当たり当期純利益	46円75銭	73円26銭	62円33銭	

# 設備投資／減価償却費

[百万円]

		2010年5月	2011年5月	2012年5月 (計画)
設備投資額	連結	258	963	895
	個別	256	951	890
減価償却費	連結	754	763	880
	個別	732	748	866

## 設備投資の主な内容（2012年5月期計画）

- ・ ユニット電源生産設備 200百万円
- ・ オンボード電源生産設備 138百万円
- ・ 新製品開発に伴う金型製作 280百万円

# 配当政策

配当性向（連結）：35%を目処に利益還元

		2010年5月	2011年5月	2012年5月 (計画)
1株当たり 配当金	第2 四半期末	6.00円	16.00円	13.00円
	期末	11.00円	12.00円	12.00円
	年間	17.00円	28.00円	25.00円

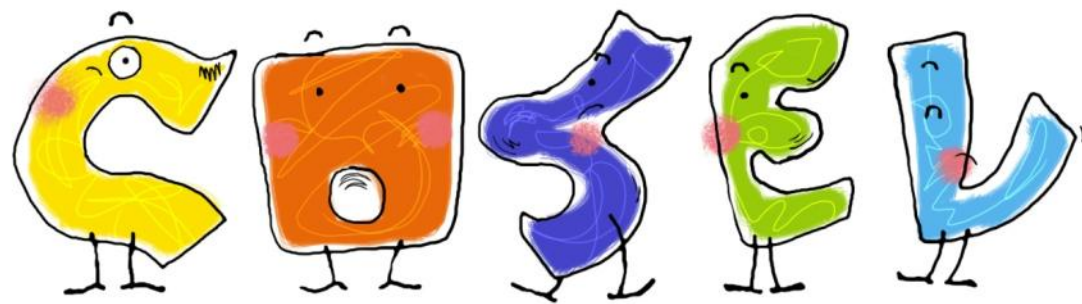
# 現状の問題点・課題と方策

## 【問題点・課題】

- ・世界の競合と戦う品揃えが不足
- ・海外での価格競争力の不足
- ・外部リスクに対する脆弱性がある

## 【方策】

- ・新市場向け電源（グローバルエコ電源）の開発
- ・低コスト化技術の開発
  - ミドルレンジ電源の中国生産
- ・リスクマネジメントの強化



**COSEL CO., LTD.**

**Tel : 076-432-8149**

**Fax : 076-441-5324**

**URL <http://www.cosel.co.jp/>**